

2020年第1四半期決算説明会のご案内

開催日時： 5月15日（金） 午前 8:00～午前 9:00（入室開始：午前7:50～）

登壇者： 代表取締役CEO 梅田 優祐、代表取締役COO 稲垣 裕介
取締役 佐久間 衡、執行役員CFO 千葉 大輔

当日は以下のURLにアクセスください。

<https://zoom.us/meeting/register/tJMkdu-rqTwsEta8BIDZSq1rXADOKUitEd01>

※投影資料及びプレゼンは日本語のみとなります。

なお、以下のURLでは同時通訳を実施いたします。

https://zoom.us/meeting/register/tJluf-mgqD4sE9FnsUV-IEoHkFXmaigmD_aK

※投影資料及びプレゼンは英語のみとなります。

※決算説明会当日の質疑応答は「sli.do」というツールを利用いたします。「sli.do」のURLは当日ご案内いたします。

※個人投資家の方も参加可能です。

UZABASE

1Q 2020 Financial Results

株式会社ユーザベース 2020年第1四半期 決算説明会

*We guide
business people to
insights that change
the world*

経済情報で、 世界を変える

UZABASE

私たちは、世界中で愛される経済情報インフラをつくります。
あらゆる経済情報を人とテクノロジーの力で整理・分析・創出し、
ビジネスパーソンの生産性を高め、創造性を開放します。
私たちは経済情報を通じて世界中の意思決定を支え、世界を変えます。

*We guide
business people to
insights that change
the world*

SPEEDA

経済情報プラットフォーム

金融機関、事業会社向けに世界中の企業財務データ、業界レポート、市場データ、M&A情報など、企業戦略の分析や策定に必要な情報を提供

B2B向けサービス

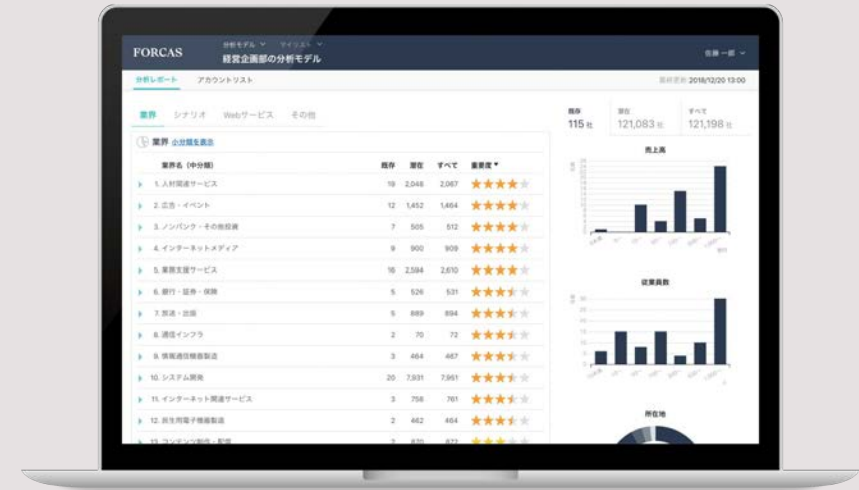


FORCAS

B2Bマーケティングプラットフォーム

ユーザベースグループの企業データベースと顧客の内部データを統合し、データ分析に基づいて成約確度の高い企業を特定。ABM（アカウント・ベースドマーケティング）の実践を支援

B2B向けサービス



INITIAL

スタートアップ情報プラットフォーム

スタートアップの事業概要、資金調達、投資家、提携先、オリジナル記事などをワンストップで提供

B2B向けサービス



NEWS PICKS

経済ニュースメディア（日本市場向け）

国内外100メディアのニュースのほか、NewsPicks編集部
のオリジナル記事・動画コンテンツを配信し、
業界人や専門家のコメントと併せて閲覧可能

B2C向けサービス

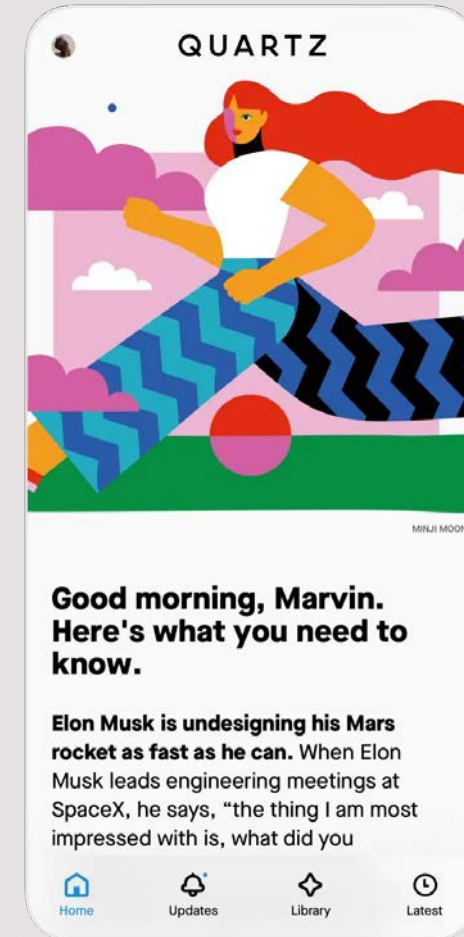


QUARTZ

経済ニュースメディア（世界市場向け）

世界の若手ビジネスリーダー向けにグローバルな経済ニュースを配信。毎朝世界の出来事をEmailで配信するDaily Briefと特定のトピックを深掘りするField Guideが柱

B2C向けサービス



Index

01

連結業績ハイライト

02

SPEEDA事業ハイライト

03

その他B2B事業ハイライト

04

NewsPicks事業ハイライト

05

Quartz事業ハイライト

06

Appendix

01

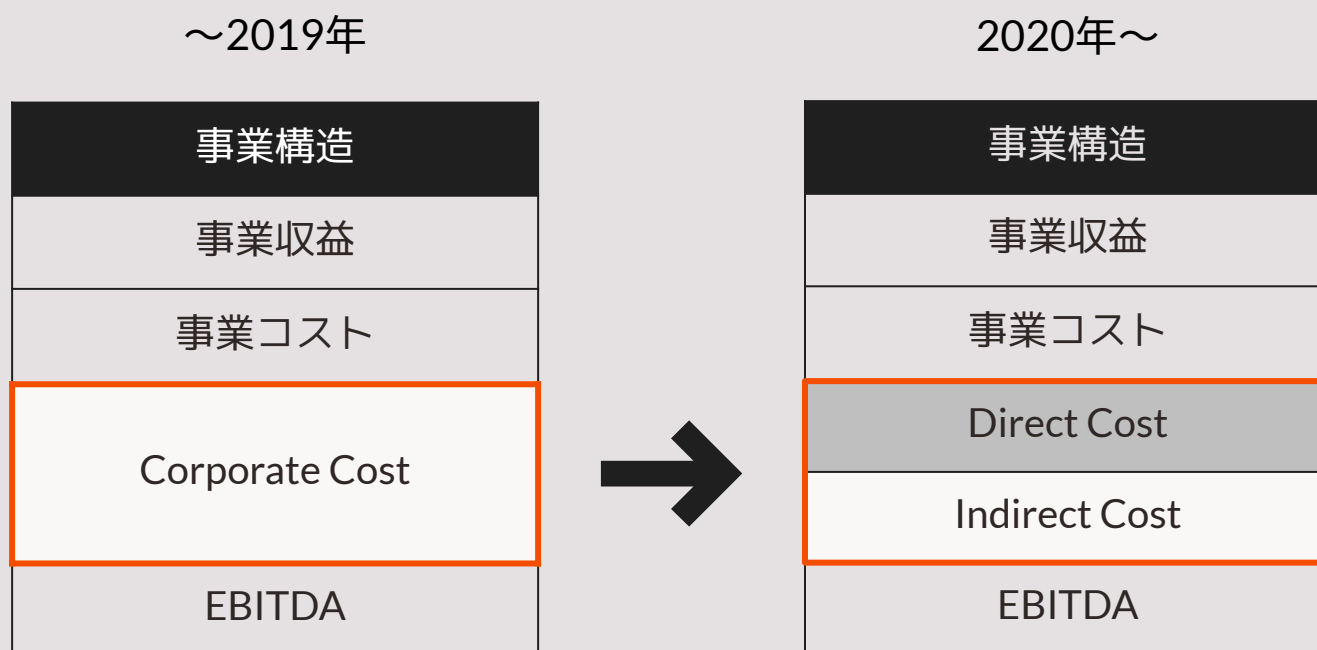
連結業績ハイライト

※ 本資料の業績数値は全て連結会計年度の累計数値です。

UZABASE

*We guide
business people to
insights that change
the world*

**事業実態に即した正常収益をより適切に公表するため、配賦基準を変更。
2020年からCorporate Costを2つに区分し、より精緻に配賦。**



Direct Cost

コーポレート業務やオフィス賃料など、提供サービスや事業に直接紐づく事業運営上必ず発生する費用。

→事業実態に即して適切に配賦

Indirect Cost

上場維持費用や監査報酬など、提供サービスや事業に直接紐づかないが、連結経営のために発生する全社費用。

→事業毎の売上に応じて按分

2019年までは、Indirect Costに該当するCostの多くがSPEEDA事業に配賦。
今回の配賦基準の変更によってSPEEDA事業のEBITDA及びEBITDA率は良化。

※ 本資料に掲載される事業毎のEBITDAは、過年度分を含めて全て配賦基準を変更して算出したものとなっております。
※ 2018年1Q以降の事業毎のEBITDAはP39のAppendixをご参照ください。

これまで築いてきた企業カルチャーにより、リモートワークへスムーズに早期移行し、従来通りの事業運営を維持。



S P E E D A

売上高・EBITDA
共に順調に拡大

FORCAS INITIAL

(その他B2B事業)

売上高は2倍の成長
EBITDAは黒字転換

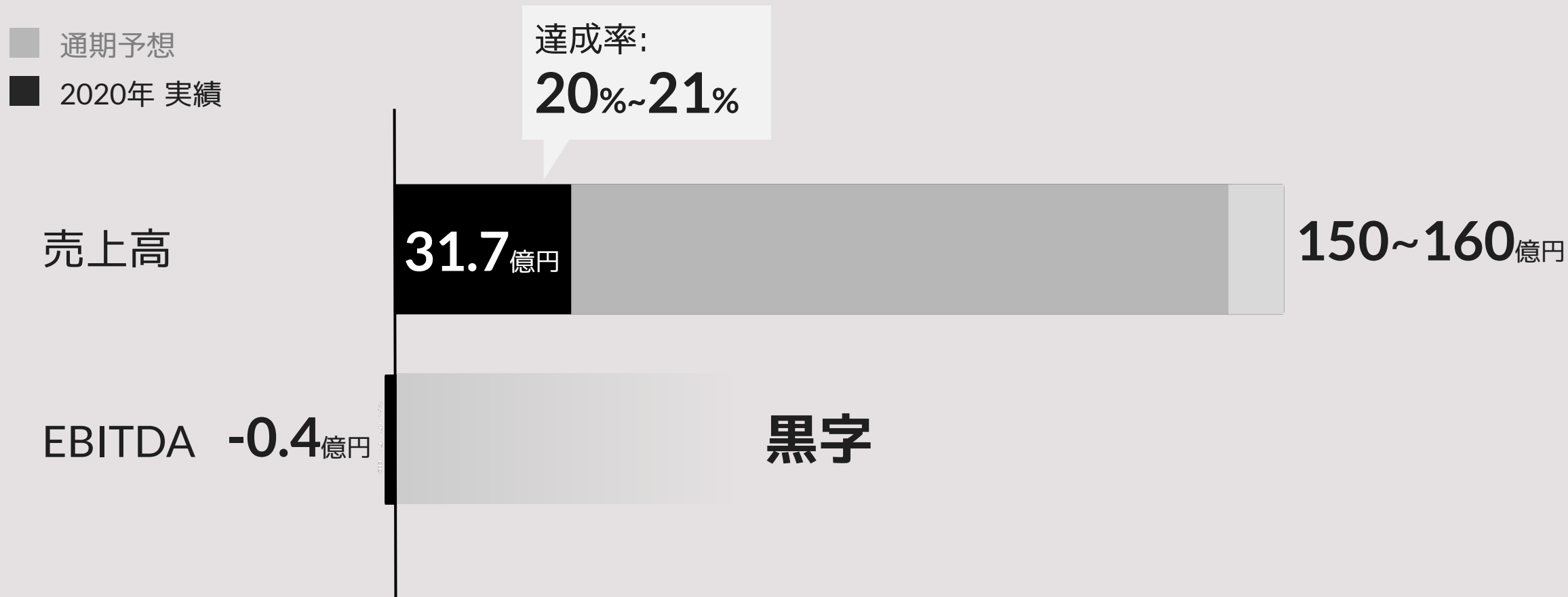
NEWS PICKS

1Qの後半にかけて
有料課金の成長が
大きく加速

QUARTZ

有料課金は成長するも、
広告売上が大きく減少

売上高は計画に対して若干ビハインドしているものの、EBITDAは計画を上回るペースで進捗。



※ 通期予想は2020年2月12日に公表したものです。
※ 金額は切り捨て表記にしています。比率は小数点以下第一位を四捨五入しています。(以下同様)

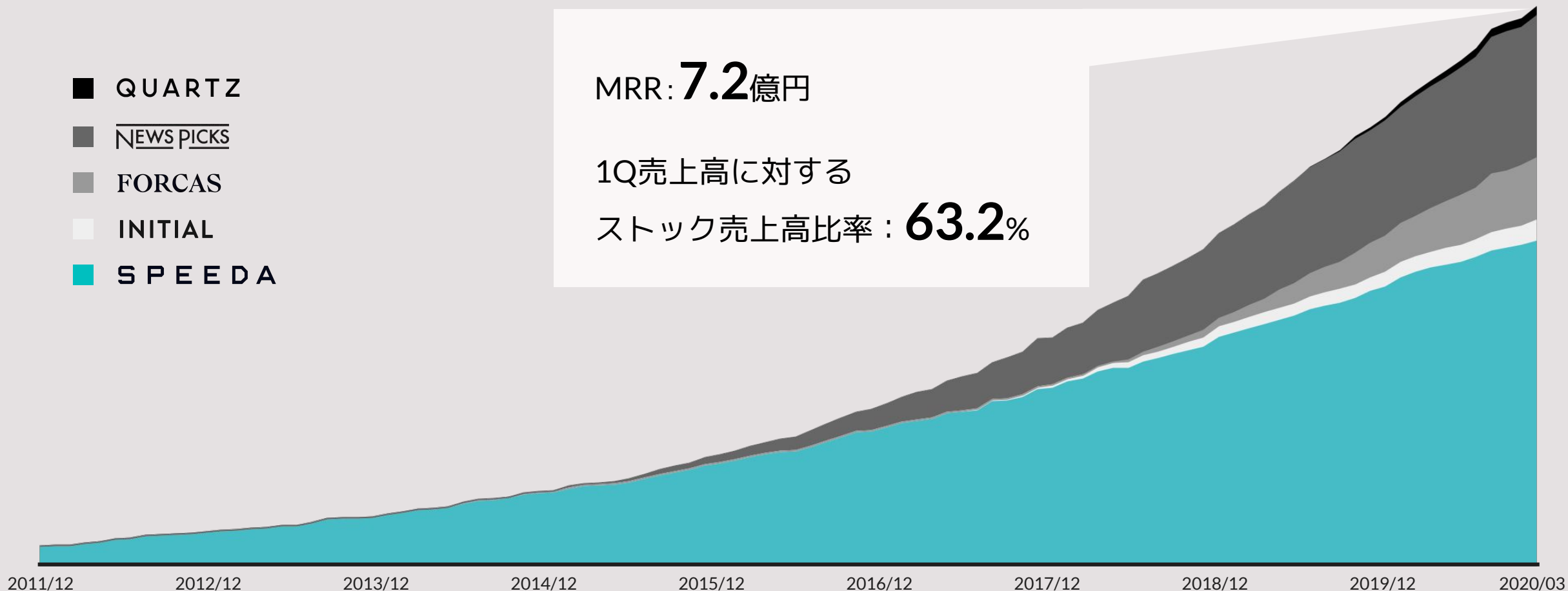
コロナの影響を受ける事なく、グループ全体の重要KPIであるMRRは順調に拡大し、ARRは87億円に。

- QUARTZ
- NEWS PICKS
- FORCAS
- INITIAL
- SPEEDA

MRR: **7.2**億円

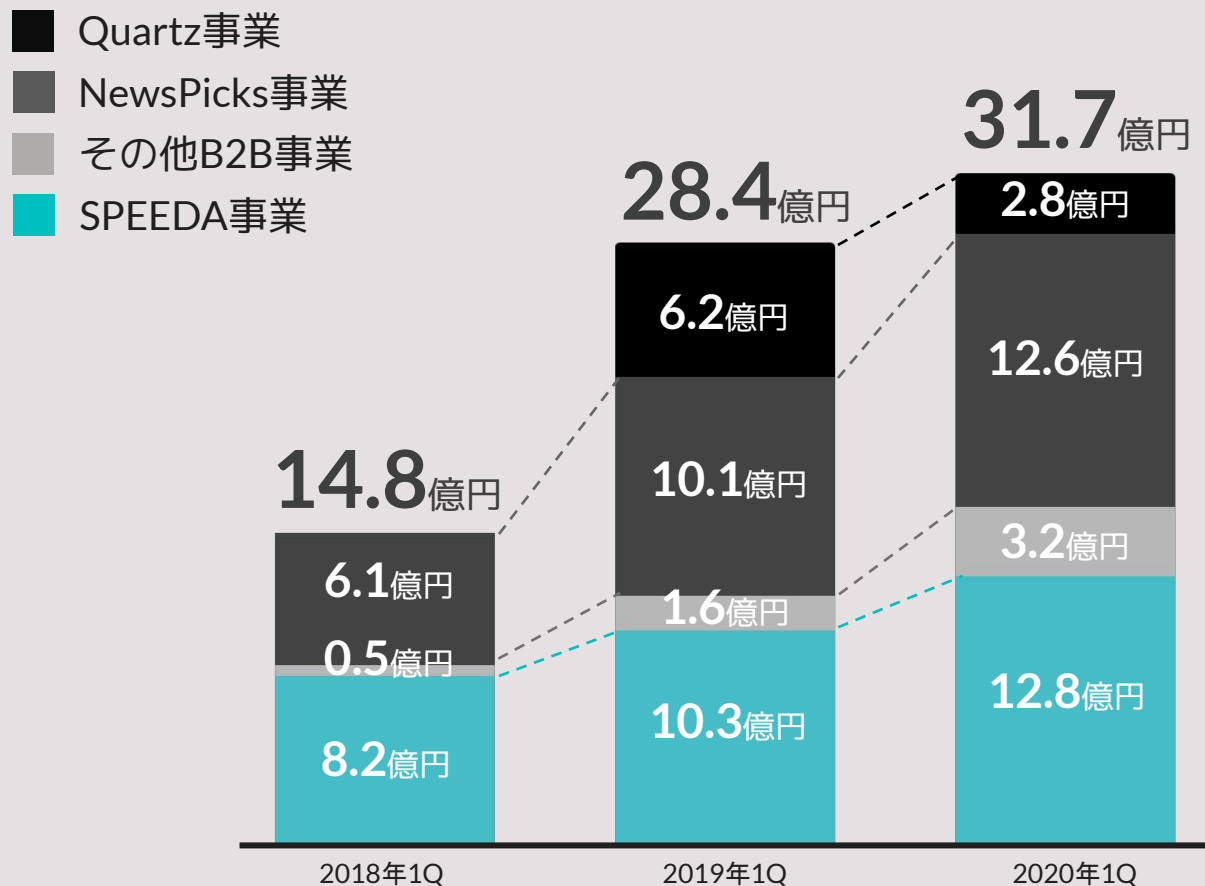
1Q売上高に対する

ストック売上高比率: **63.2%**



※ 初期費用等の一時金と広告売上は含みません。
※ ARR (Annual Recurring Revenue) : 年間定額収益のことでMRRを12倍して算出したものになります。

Quartz事業以外は全て計画を上回るペースで進捗。



前年比

+11%

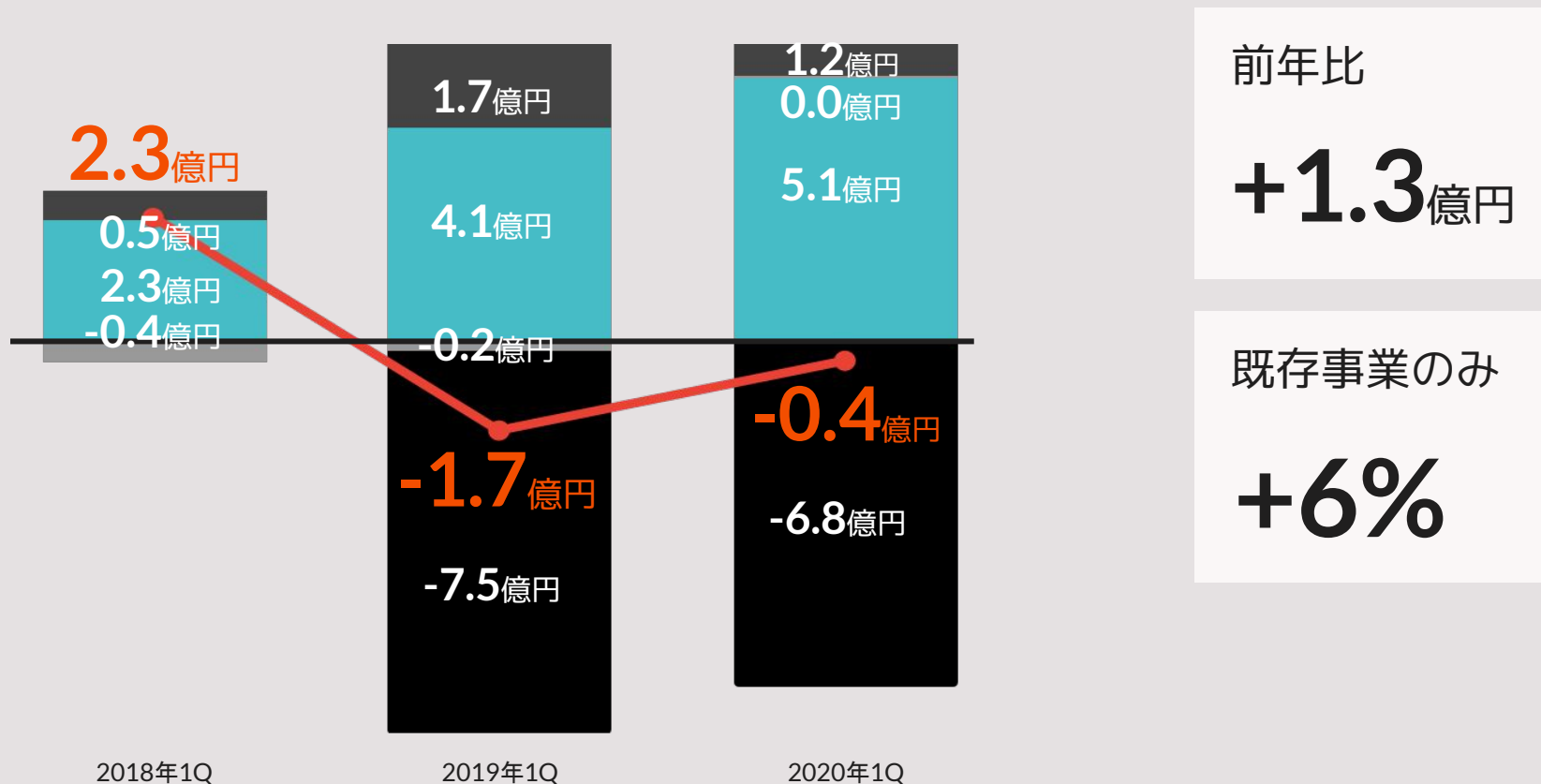
Quartz除く

+30%

※ その他B2B事業は「FORCAS(フォーカス)」「INITIAL(イニシャル)」の合計です。
※ セグメント間の内部売上高を消去しています。

EBITDAも売上と同じくQuartz以外は計画を上回るペースで進捗。

- Quartz事業
- NewsPicks事業
- その他B2B事業
- SPEEDA事業
- 連結EBITDA



※ 既存事業とは、「SPEEDA事業」と「NewsPicks事業」の合計です。
 ※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費（のれん償却費含む）（以下同様）

※ EBITDAは全て配賦基準変更後のEBITDAとなります。

02

SPEEDA事業ハイライト

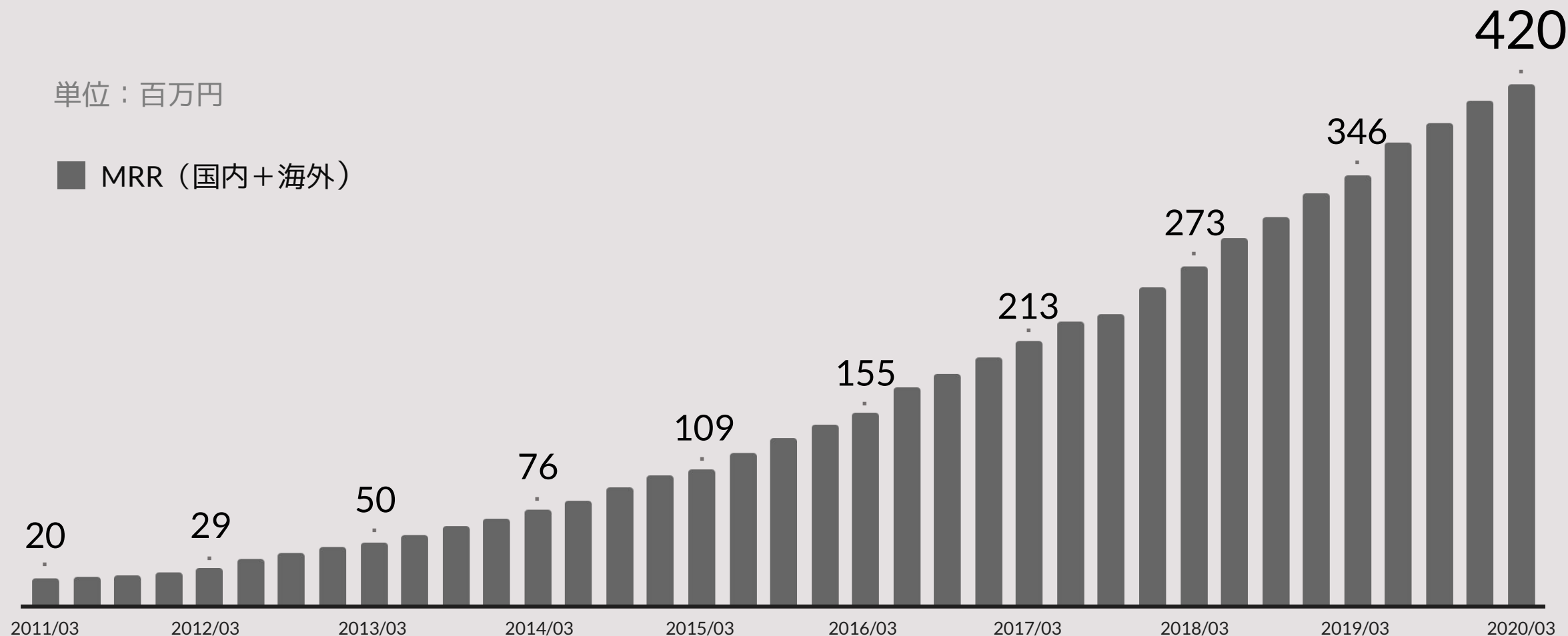
UZABASE

*We guide
business people to
insights that change
the world*

契約ID数の増加に伴いMRRは順調に拡大。

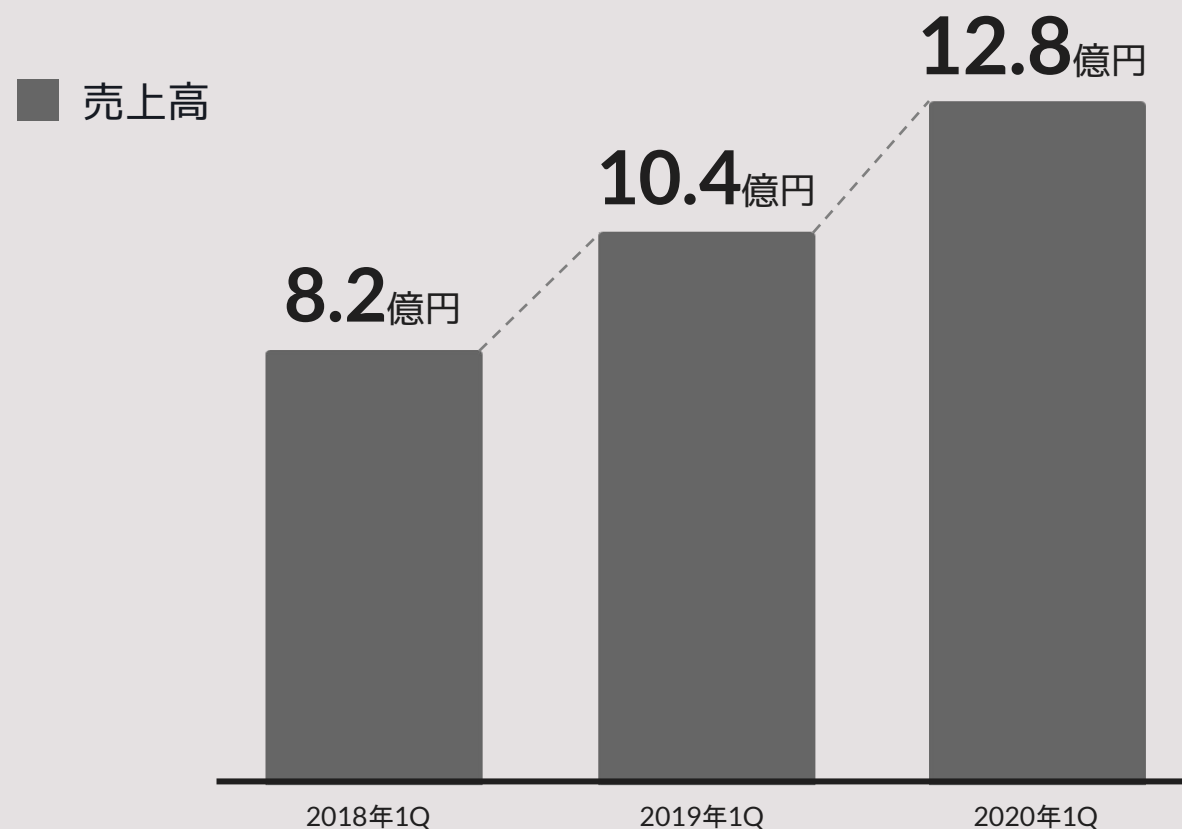
単位：百万円

■ MRR（国内+海外）



※ MRR(Monthly Recurring Revenue)：継続課金による月次収益で、初期費用等の一時的な売上は含みません。

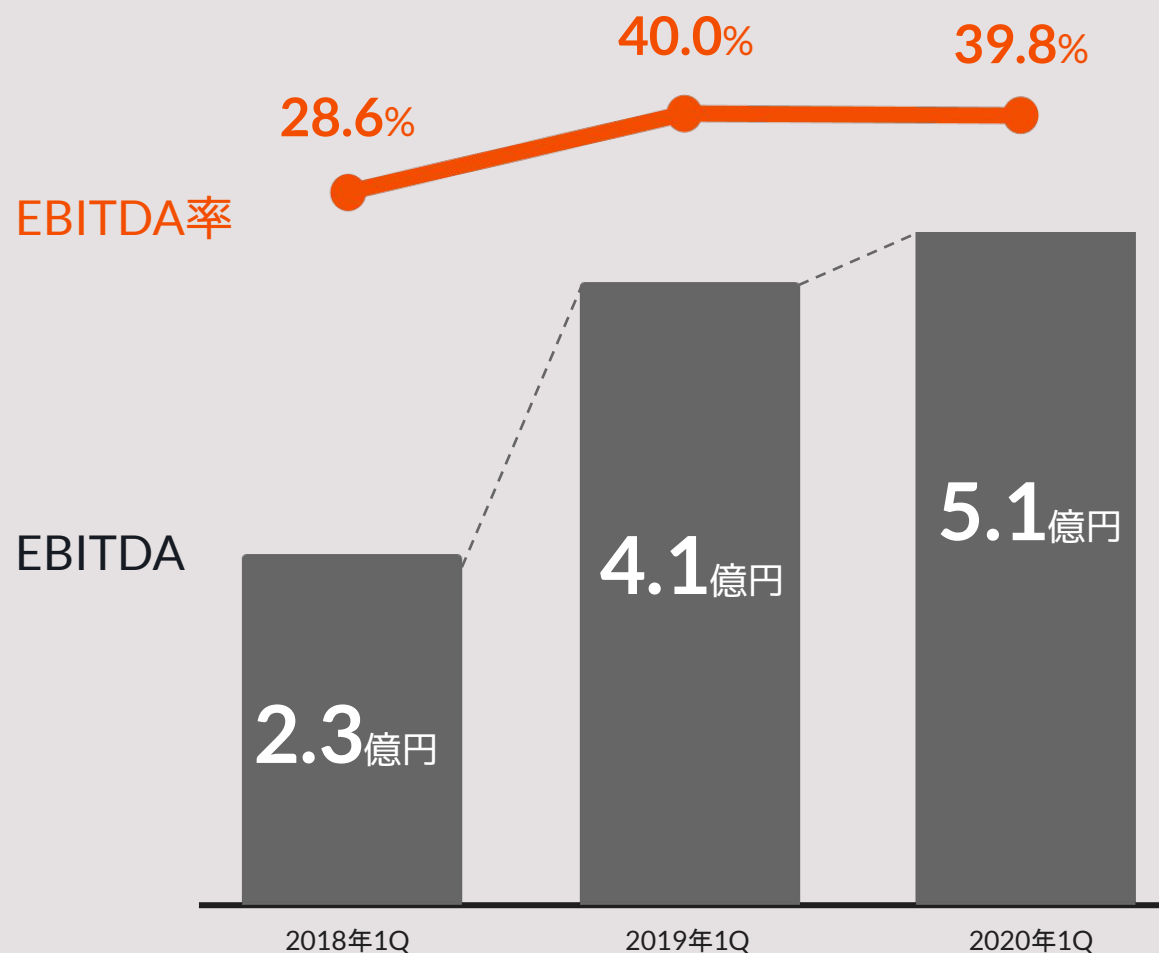
事業規模が拡大している状況においても、引き続き20%以上の売上高成長率を達成。



前年比

+24%

高収益事業としての立ち位置を確立。



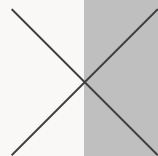
前年比

+23%

エキスパートリサーチ事業を展開するMIMIRを買収。
SPEEDAに統合し、「人の知見」を含む
経済情報プラットフォームへと進化。

S P E E D A

世界200カ国
800万社以上の
企業・業界情報



 **MIMIR**

国内約6,000名の
エキスパート
ネットワーク

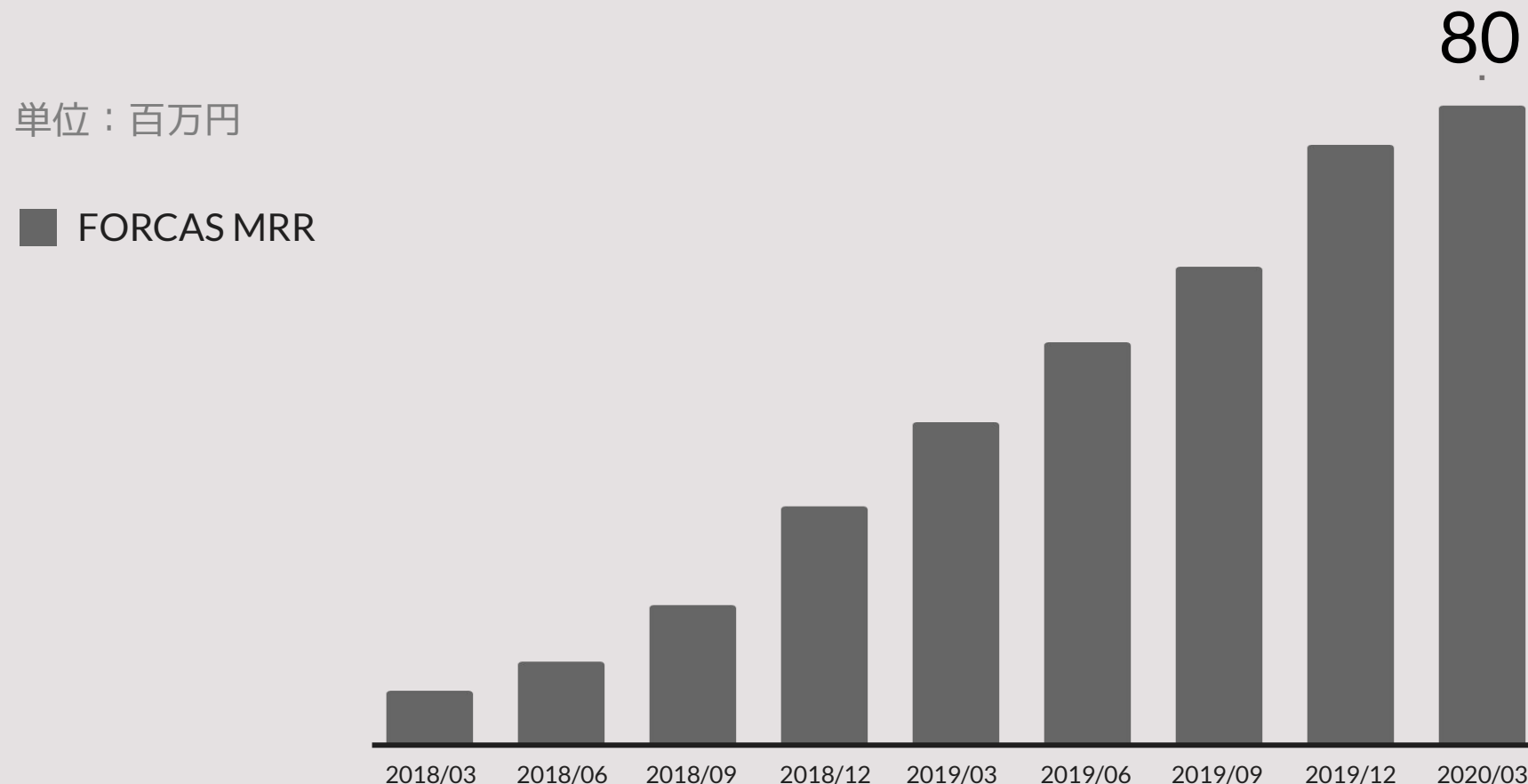
03

その他B2B事業ハイライト

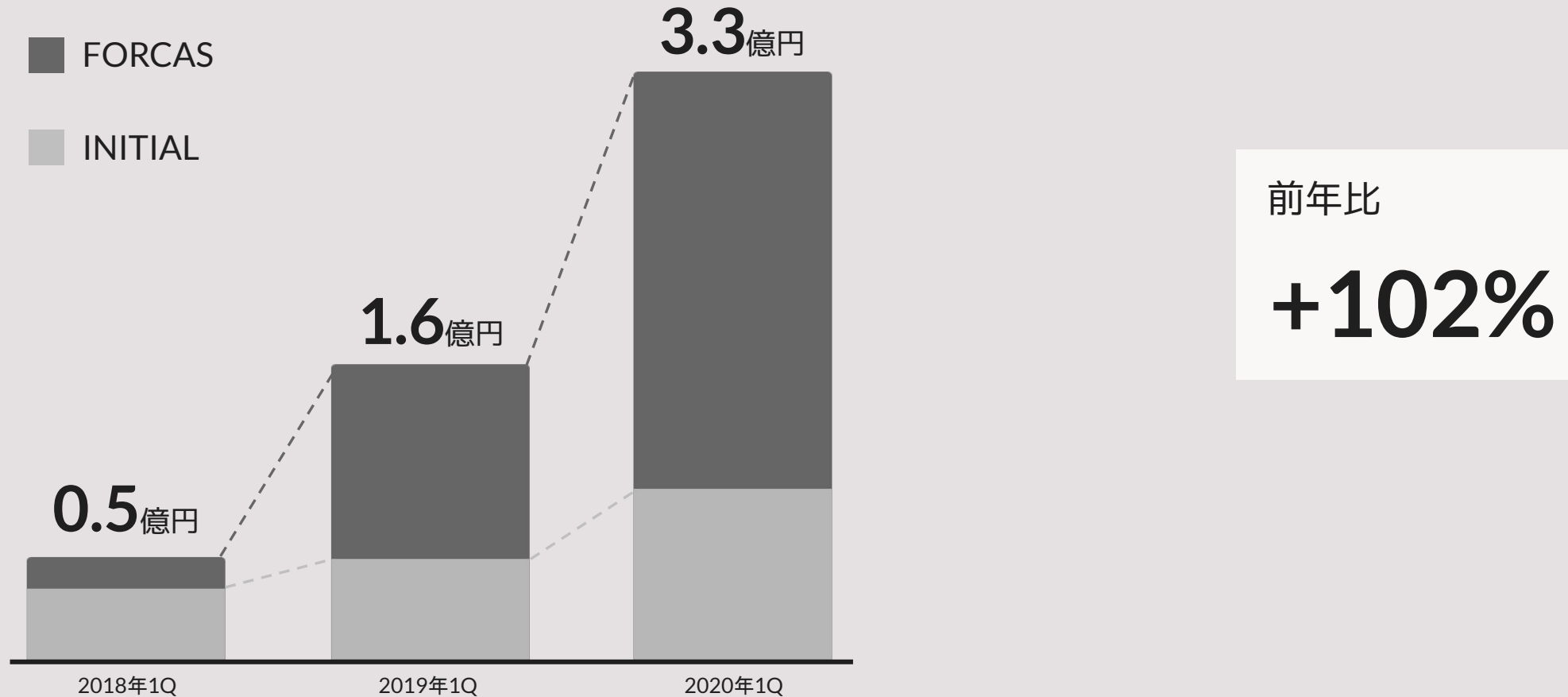
UZABASE

*We guide
business people to
insights that change
the world*

2019年4Qの反動で2020年1Qは獲得ペースが少し鈍化。
その一方で、単月黒字化を達成し、持続的な成長の見通しは良好。



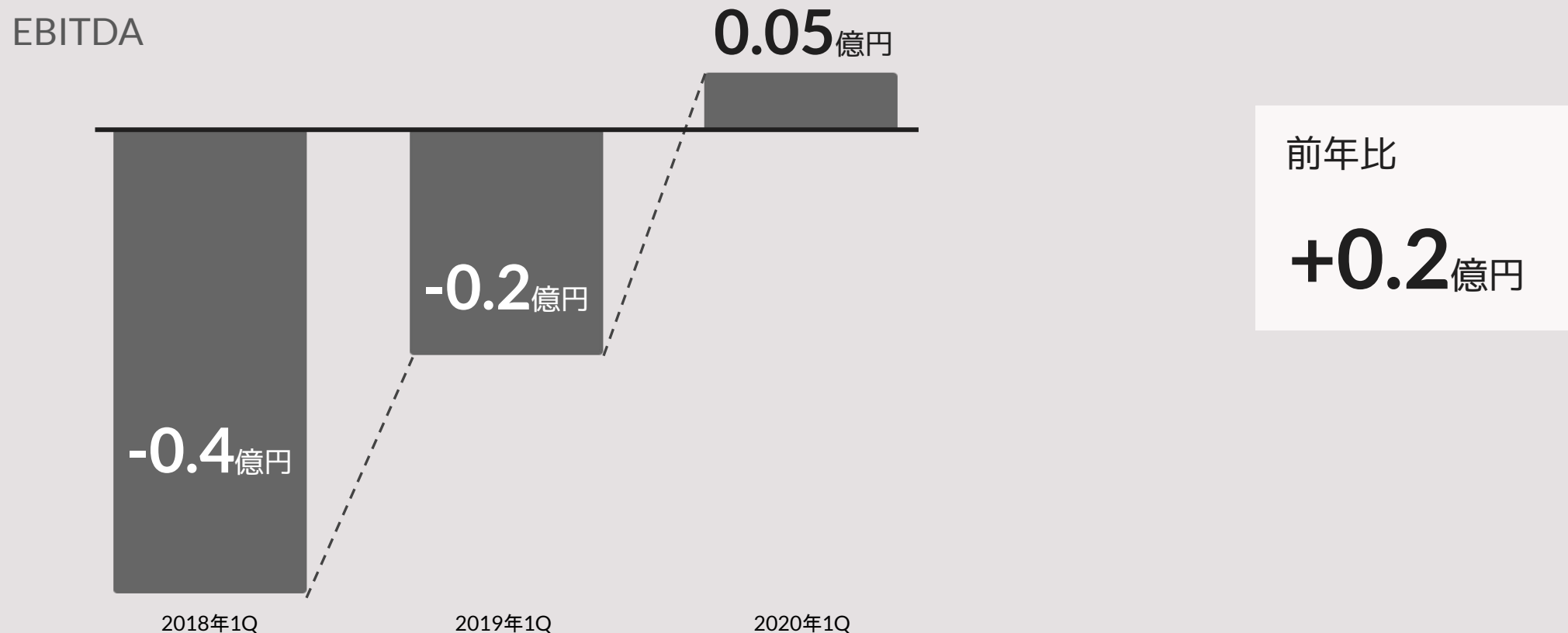
FORCASが売上拡大を牽引し、引き続き2倍以上の成長を維持。



※ セグメント間の内部売上高を含んでいます。

INITIALは黒字で安定的に推移。

FORCASの投資状況で、EBITDAはコントロールが可能な状態に。



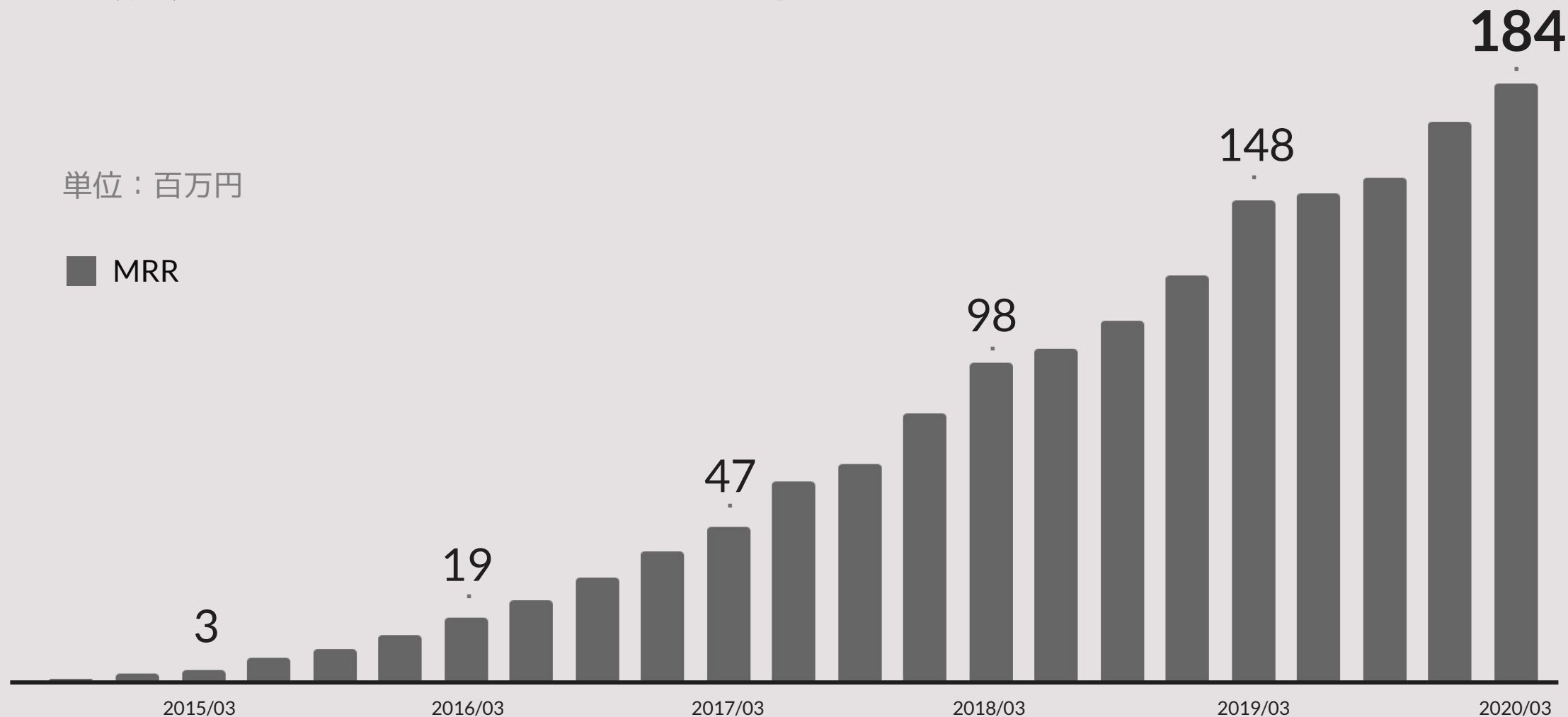
04

NewsPicks事業ハイライト

UZABASE

*We guide
business people to
insights that change
the world*

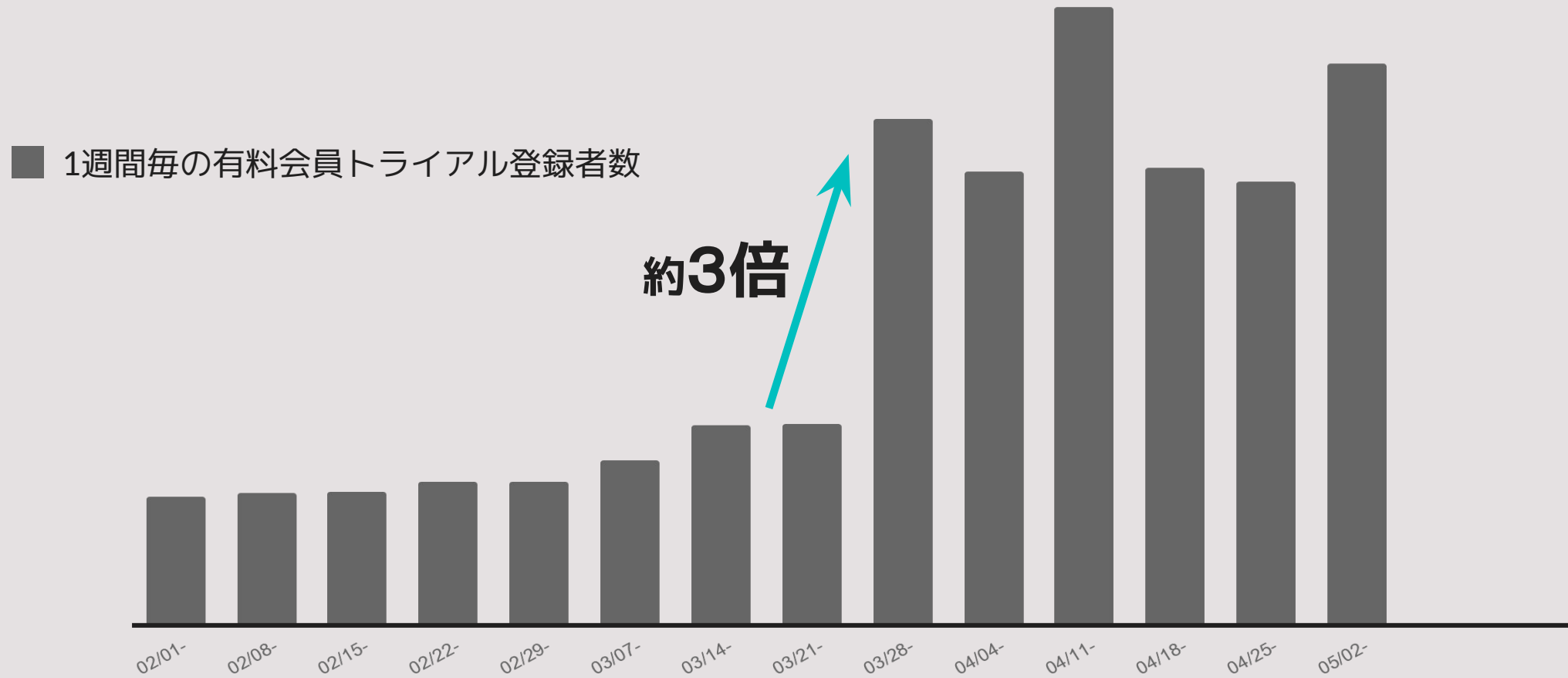
有料会員数の増加に伴いMRRは順調に増加。



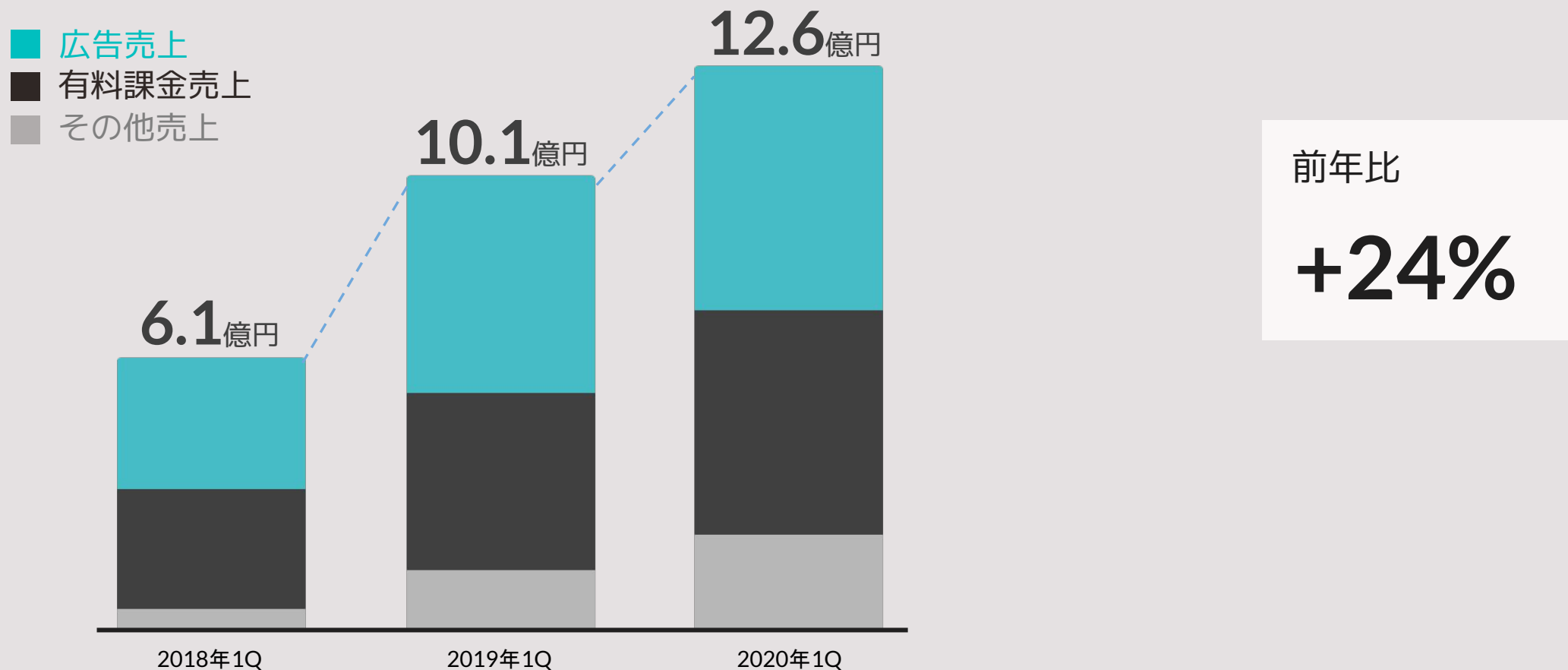
※ MRR(Monthly Recurring Revenue)：継続課金による月次収益で、初期費用等の一時的な売上は含みません。

※ 集計ミスがあり、2020年2月12日に公表したMRRに誤りがありました。2019年12月MRR＝176百万円・2018年12月MRR＝137百万円となります。

新型コロナウイルスの影響もあり、3月後半から有料会員数が3倍以上のペースで増加。2Qは大幅なMRRの増加を見込む。

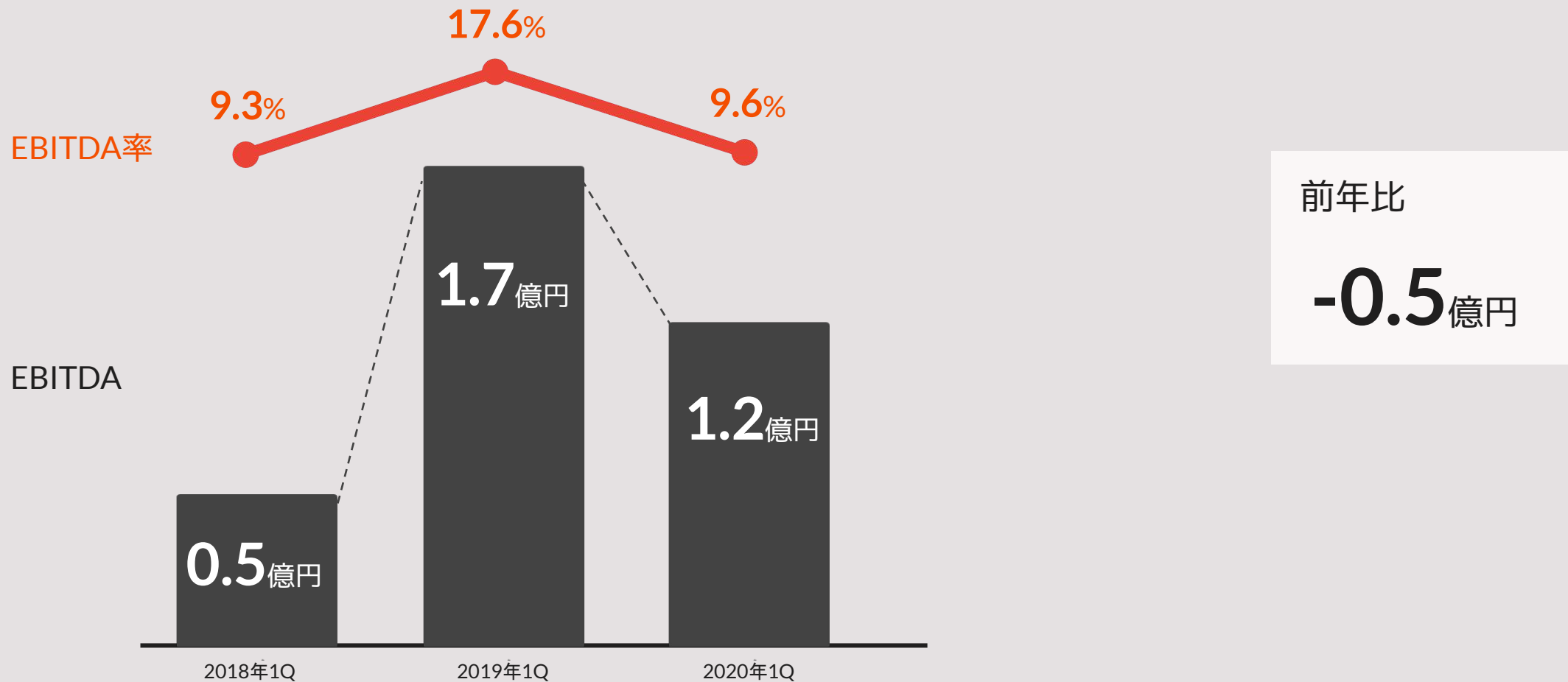


昨年度後半の有料会員事業の失速により成長率は鈍化。一方で足元の有料会員事業は順調なため、2Q以降の成長再加速を見込む。



※ その他売上は、主に動画制作及びコンテンツの外部販売等です。
※ セグメント間の内部売上高を含んでいます。

昨年実施した人員の前倒し採用の影響により利益率は減少。
計画に対しては上回るペースで進捗。



※ EBITDAは全て配賦基準変更後のEBITDAとなります。

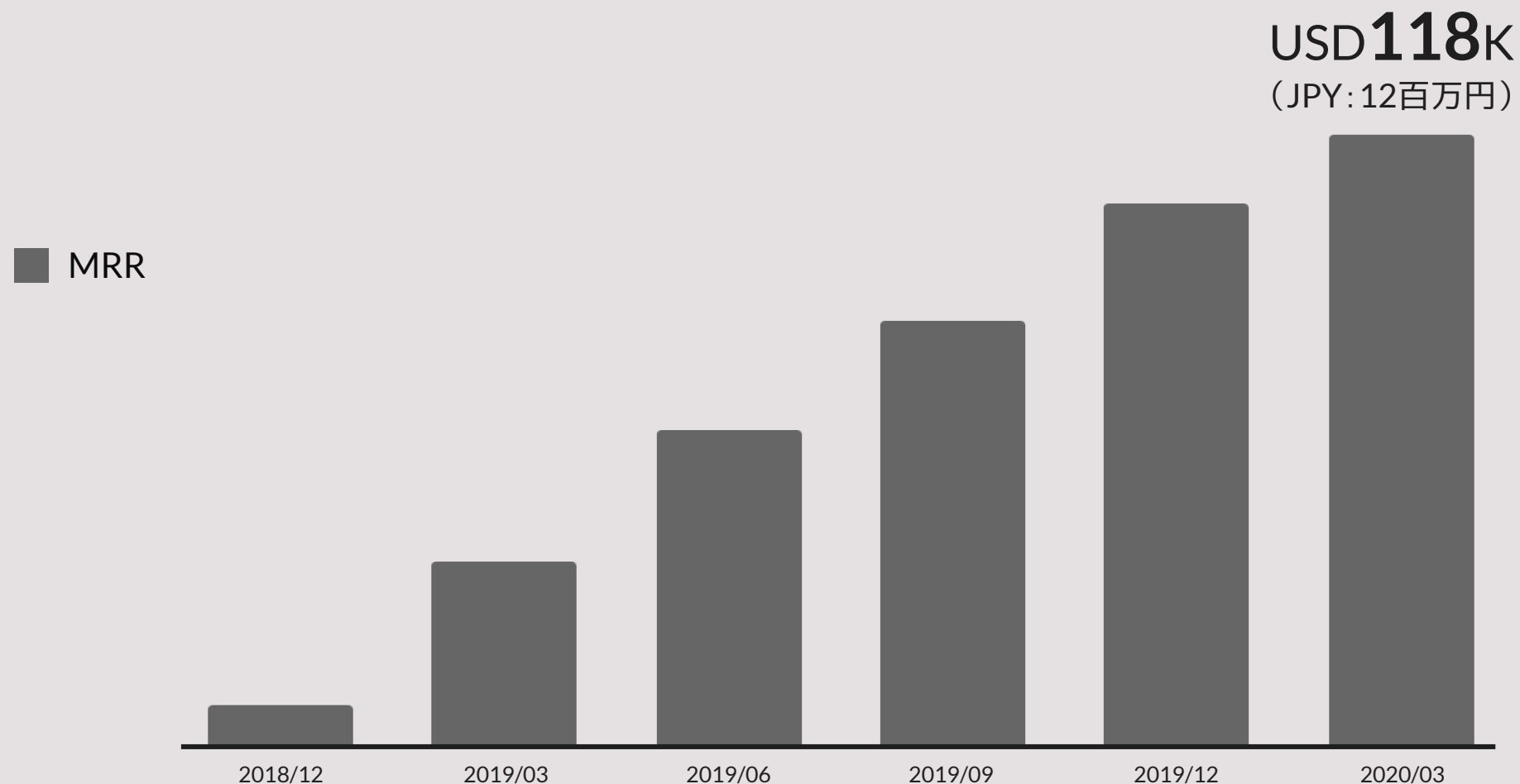
05

Quartz事業ハイライト

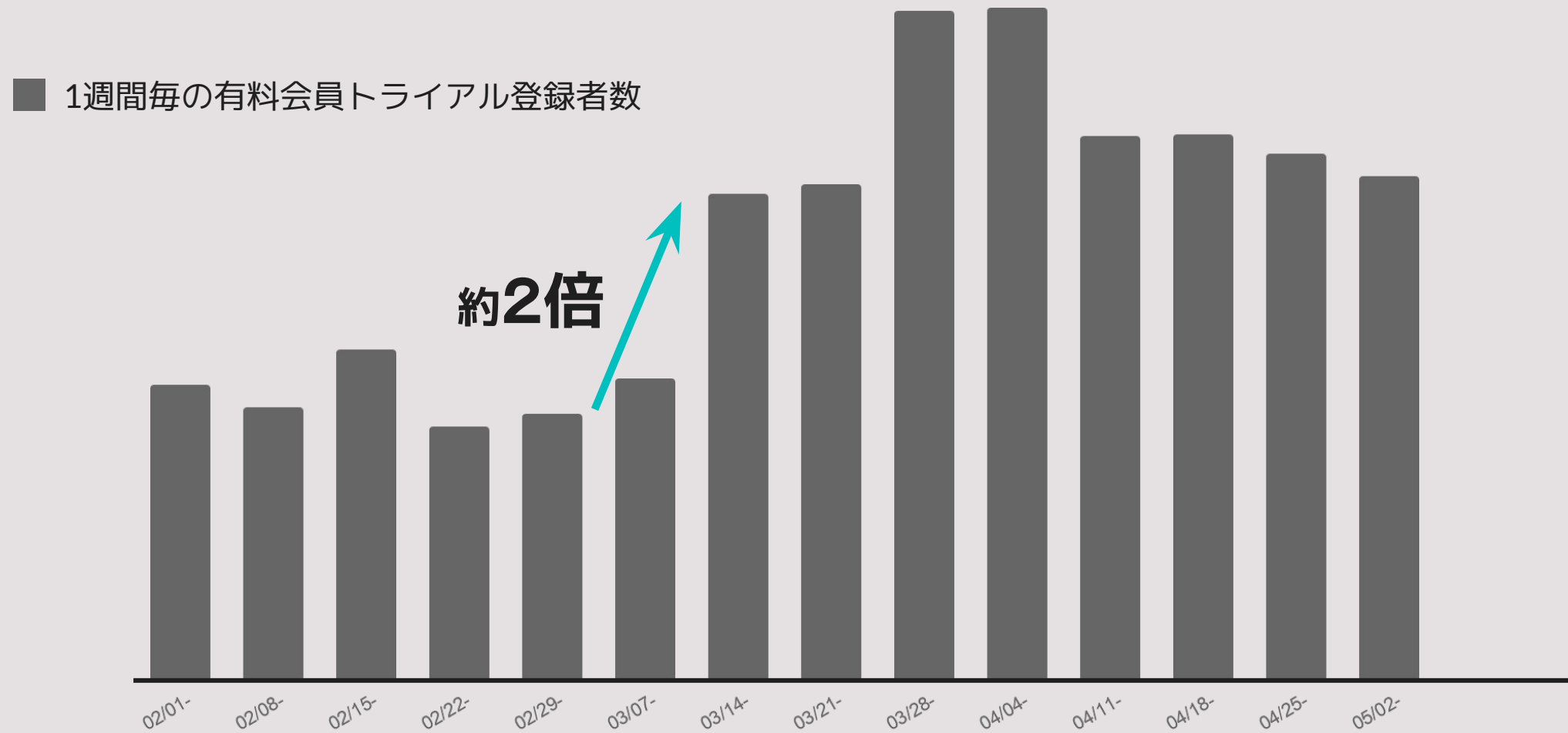
UZABASE

*We guide
business people to
insights that change
the world*

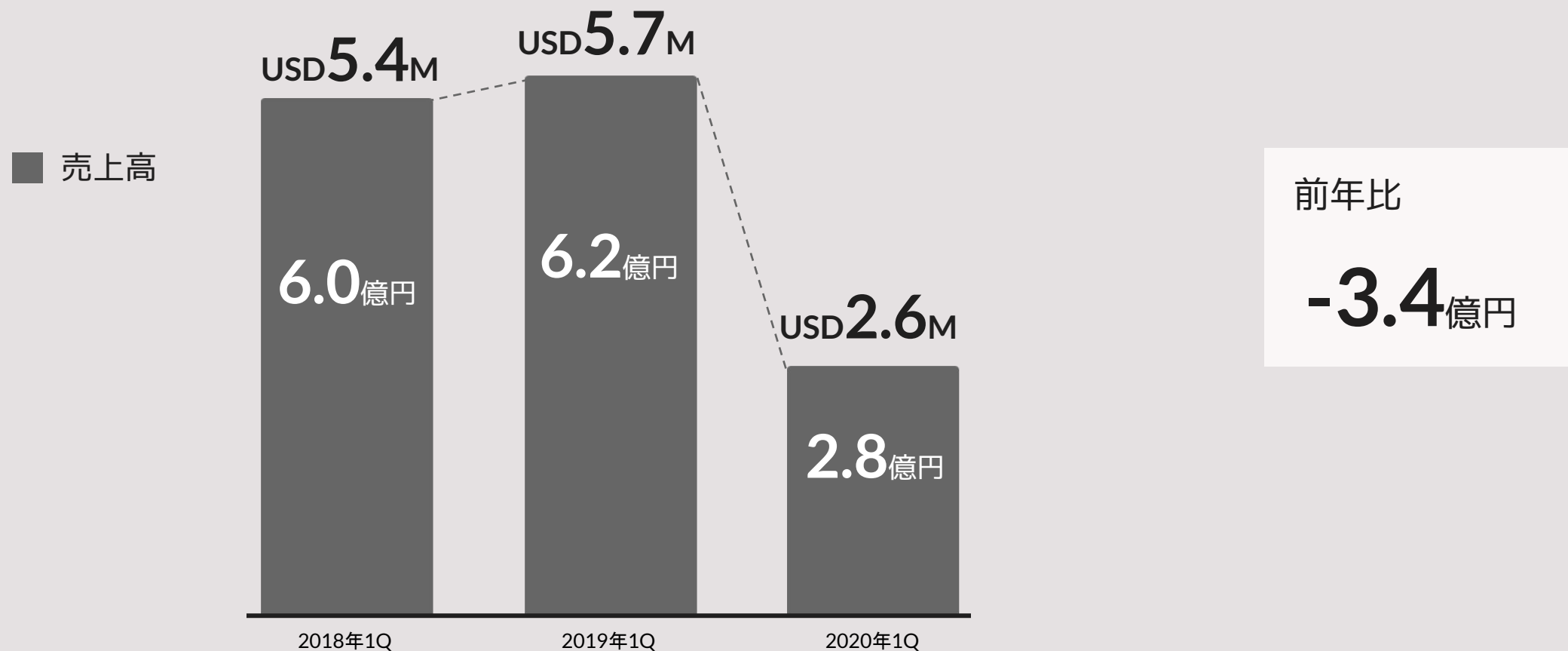
MRRは計画通り、順調に増加。



NewsPicksと同様に3月後半から有料会員数の増加ペースが加速。

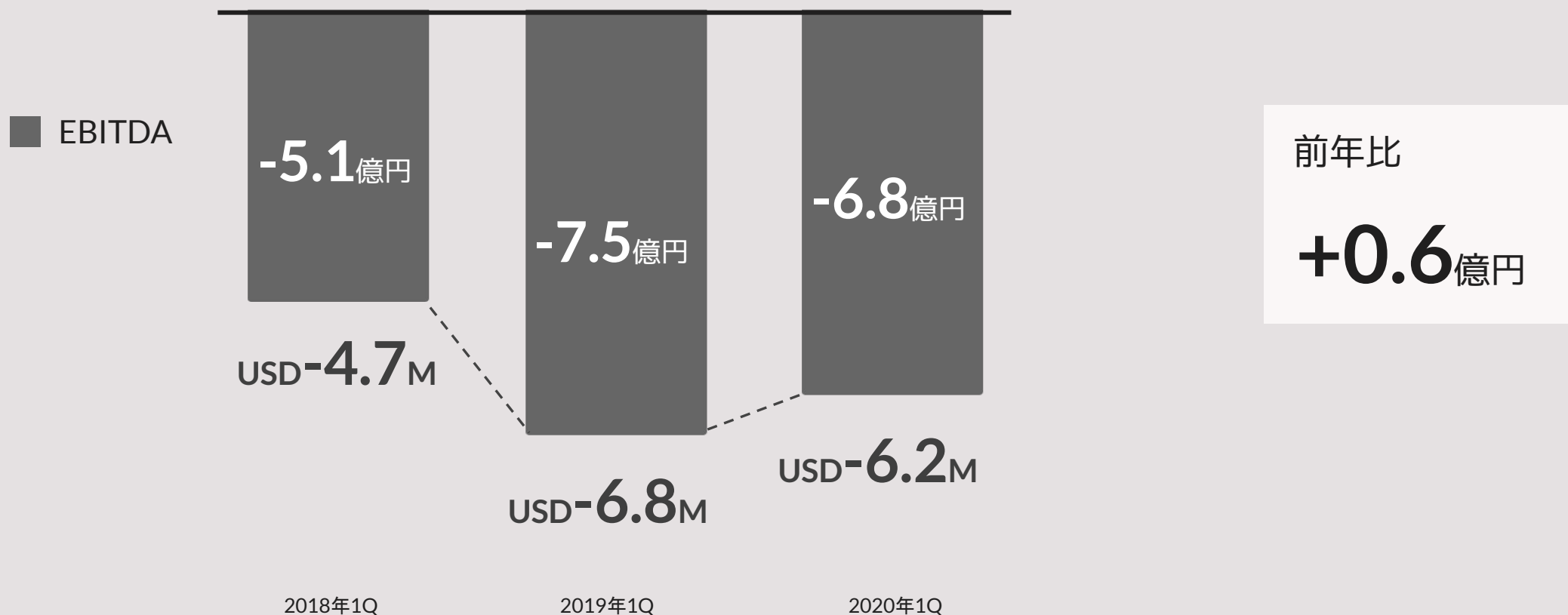


早期にコロナウイルスの影響を受け、大きく広告売上が減少。



※ 2020年1Qの業績は2020年1-3月の平均レート1USD=108.97円で換算しています。
※ 2018年1Qの業績は買収前の業績となっており、未監査となります。

売上高が前年同期比で大きく減少するも、
昨年のコスト削減効果によって赤字幅は縮小。



※ 2020年1Qの業績は2020年1-3月の平均レート1USD=108.97円で換算しています。
※ 2018年1Qの業績は買収前の業績となっており、未監査となります。

※ EBITDAは全て配賦基準変更後のEBITDAとなります。

**広告事業を中心に大規模な
リストラを実施（人員数を約
40%削減）し、将来発生し得
るあらゆる事業リスクに対し
て早期に手を打つ。**



**早期(2021年-2022年)の
確実な黒字化を優先する。**

06

Appendix

UZABASE

*We guide
business people to
insights that change
the world*

Appendix / 2018年以降の配賦基準変更後のEBITDA推移

(単位：億円)

新配賦基準	2018年				2019年				2020年
	1Q	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q
SPEEDA事業	2.3	4.6	6.8	10.6	4.1	8.2	12.2	15.9	5.1
その他B2B事業	-0.4	-1.2	-1.6	-2.1	-0.2	-0.5	-0.9	-1.4	0.0
NewsPicks事業	0.5	-0.1	0.7	1.7	1.7	1.3	0.8	2.8	1.2
Quartz事業	-	-	-3.2	1.6	-7.5	-14.3	-20.4	-21.6	-6.8

(単位：億円)

旧配賦基準	2018年				2019年				2020年
	1Q	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q
SPEEDA事業	2.1	4.0	5.6	8.4	3.7	7.3	10.9	13.8	-
その他B2B事業	-0.5	-1.2	-1.6	-1.9	-0.2	-0.4	-0.8	-1.2	-
NewsPicks事業	0.8	0.5	1.7	3.0	1.9	1.7	1.4	3.8	-
Quartz事業	-	-	-3.0	2.3	-7.3	-13.8	-19.8	-20.5	-

※ 2019年4Qの旧配賦基準では、UBUSに係るコストを報告セグメントから除外しておりますが、新配賦基準では報告セグメントに配賦している為、EBITDAの合算値に差分が生じております。

連結PL実績

(単位：百万円)

	2018年1Q	2019年1Q	2020年1Q
売上高	1,488	2,847	3,171
売上高成長率	53%	91%	11%
SPEEDA事業	820	1,037	1,288
その他B2B事業	56	162	327
NewsPicks事業	611	1,017	1,266
Quartz事業	-	629	289
EBITDA	238	-179	-42
EBITDA率	16%	-	-
営業利益	226	-380	-263
営業利益率	15%	-	-
経常利益	167	-395	-317
経常利益率	11%	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	117	-296	-473
親会社株主に帰属する四半期純利益率	8%	-	-

※ セグメント間の内部売上高を消去しています。

連結BS増減比較

(金額単位：百万円)	2019年末	2020年1Q	増減比較
流動資産	10,224	9,239	-984
（現金及び預金）	7,954	7,331	-622
固定資産	10,733	10,700	-33
資産合計	20,958	19,940	-1,018
流動負債	5,131	4,935	-196
固定負債	8,695	8,216	-478
負債合計	13,826	13,151	-675
（有利子負債）	9,879	9,685	-194
純資産合計	7,131	6,788	-342

UZABASE

経済情報で、世界を変える

決算情報の詳細は『2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）』をご確認ください。

免責事項

当資料につきましては、投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

当資料に記載された情報や将来の見通しは、作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、不確実性を含んでおります。今後、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

UZABASE

2020年5月14日

UZABASE

*We guide
business people to
insights that change
the world*